

平成29年 6月10日

平成28年度 事業報告書

社会福祉法人 黄葉舎

社会福祉事業

いろは保育所の設置運営

平成28年度は、4月当初134名から始まり、大人数で十分な対応ができたか？疑問に思う1年であった。新卒2名（4大卒1名、短大卒1名）を採用したが、パート職員を含めての対応にも人数的に無理があったように感じる。途中入所も余り受けることもできない状況で、保育に困っている家庭に手を差し伸べることができなかった。発達に課題のある子も多くなり、専門機関との連携も含めて人数だけの問題でなくなっているように感じられる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5歳児	36	36	36	36	36	36	36	35	35	35	35	35	427
4歳児	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
3歳児	25	25	25	24	25	25	25	24	23	23	22	22	288
2歳児	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
1歳児	18	18	18	18	20	18	19	19	20	20	20	20	228
0歳児	4	4	5	6	6	7	7	8	8	8	8	8	79
合計	134	134	135	135	138	137	138	137	137	137	136	136	1634

延べ児童数 1,634名（標準時間1,434名 短時間200名）

*特別保育事業

・延長保育促進事業

保護者の就労の形態の多様化、通勤時間の増加に伴う保育時間の延長に対するため、午前7時から午後7時までの保育を行った。

延長保育時間（18時～19時）年間延べ利用者数 1,912名

・乳児保育促進事業

年間延べ79人の乳児を保育した。

・一時保育事業

まだ保育所・幼稚園に入所就園していない乳幼児が保育を必要とする時、保護者の要望に対応して保育した。

入所人員が多いため、十分対応できなかった。

延べ利用者数 30名

・園庭開放事業「トトロひろば」

園庭開放事業「トトロひろば」に、まだ保育所・幼稚園に入所就園していない乳幼児やその保護者を招いて集団遊びや給食試食会・クッキングで保育所の保育内容や保育所生活を体験してもらった。

年間延べ利用者数 乳幼児 222名 保護者 188名

・学童保育事業

小学校入学式までの期間、らいおん組卒園児を対象に保護者の要望により受け入れる。小学校の留守家庭子ども会が充実してきているため、利用者は少ない。今年度は希望者がいなかった。

年間延べ利用者数 0人

* 諸設備整備事業 その他

- ・パソコン購入 6台 保育室へ配置
- ・かき氷機購入 長年使用のかき氷の機械を買い替えた。
- ・かんたんテント2張り購入
- ・第1駐車場整備工事 全体にバラスを敷いて整備した。
- ・ハイサークルゲート2基購入 ひよこ・うさぎ組に設置
- ・保育室の畳 取り替え
- ・飛散防フィルム施工工事 園舎2階東面窓ガラスに施工
- ・幼児用机10台 購入
- ・園庭遊具のペンキ塗替え工事
- ・保育室（うさぎ）等各所修繕工事

平成29年度（2017年度）

保育事業計画

- *保育時間 7:00～19:00 【短時間保育】8:00～16:00（7:00～16:30）
- *延長保育 18:00～19:00の保育は延長保育とし、延長保育申請書を出して許可された子どもに限る。保護者負担額月額¥2,500円（生活保護・市民税非課税世帯 ¥0円）
緊急対応 一回¥300円（万一 7時を過ぎたら一回200円徴収）
【短時間保育】7:00～7:30 延長料100円
16:00～17:00 延長料100円 17:00～18:00 延長料100円
- * 早出・居残り体制（子どもの状況に合わせて、勤務体制を組む。）
カギ当番（◎）7時までに子どもを受け入れられる体制をとること。（1時間30分超勤手当）
2番早出は、8時より勤務につくこと。（30分超勤手当）
居残り当番は、17時30分までは勤務のこと。（30分超勤手当）
居残り当番は、9時出勤、19時までは勤務のこと。（1時間30分超勤手当）それ以降お迎えがない場合にも、お迎えがあるまで対応すること。
19時以前に保育が終了しても、保護者の帰りを確認して戸締まりをする。
『早くお迎えがあったから早く帰れる』思いが保護者の気分を害することがないように！
（保護者の帰りを確認して、職員室等表側の戸締まり）（園庭の遊具玩具整理の確認）
夕方の子どもの状況に応じて居残り職員を増やす。
- *児童主食分給食費 3才児 月1,200円 4才児 月1,400円 5才児 月1,600円
- *アルバム写真代 0～3才児 月70円 4～5才児 月100円
- *職員給食費 1食 250円

*2017年度の実践目標（保育所生活の中でいろいろな体験をさせる。）

◎子どもの生活力を育てる。※生活リズムの確立（朝礼・体操・各クラスの朝の会～お帰りの会）

○挨拶がいつもきちんとできる子 おはようございます こんにちは さようなら

人とのコミュニケーションが自然とできる生活

○「ありがとう」「お願いします」「ごめんなさい」が素直に言える子

感謝する心・信頼する心・素直に謝る心

○人の話を正しい姿勢で聞ける子

正しい姿勢を保ち、相手の目を見て話を聞く態度

○自分の意見を相手にきちんと話せる子

自分の意見をまとめて、しっかり伝える態度

○人の気持ちを思いやる心と、人に援助をする心を持つ子

困っている子の気持ちを理解し、手助けができる子

○規律ある生活を楽しめる子

人間関係を円滑にする気持ちを配慮し、規則正しい生活をするのが心地よいと思える生活態度

◎集団生活の中で自律する心を育てる。

○自分で考え、主体的に活動できる子どもを育てる。

○集団生活の中で、お互いに心地よく生活するための決まり・ルールを守る。

○集団遊び（体育的遊び リズム遊び ごっこ遊び等）の中で、集団のルールを学ぶ。

◎子ども一人ひとりにしっかり向き合う保育を展開しよう。

○一日の生活の中で、子どもの思い・気持ちをしっかり受け止めてかかわりを深めて、その思いを保育内容に反映していく。

○保育内容の検証（具体的な子どもの処遇・保育内容を定期的に検証する。）

- ・清々しくて温かい気持ちになる挨拶と正しい言葉遣い出来るように心掛ける。
- ・天気の良い日は出来るだけ戸外での遊びを大切に、元気な体と運動能力を養う。
- ・朝一番スキンシップ運動（朝の挨拶後、子どもを抱きしめてやる。○○ちゃん、大好き！）
- ・差別や不合理に対して、きちんと対処できる子どもを育てる。

- ・きちんと整列し、まじめな態度で人の話が聞ける子どもを育てる。
- ・保育のけじめ（3歳以上）――設定保育の始め終りをきちんとくぎり、しっかりと取組む時間とのびのびと遊ぶ時間とのけじめをつける。礼で始まり礼で終わる保育。
- ・トイレのスリッパを綺麗に揃えることの出来る子どもを育てよう！（トイレ指導）

*行事予定	4月	入所式3日(月)	(後援会総会)	家庭訪問	春の遠足
	5月	参観日	学区民大会	花まつり	交通安全指導(交番)
					内科検診
	6月	視力検査	聴力検査	個人懇談の声かけ	
	7月	プール開き	七夕まつり	夕涼み会	8日(土)
					(夏の遊び ボディペインティング等)
	8月	プール参観	盆休み14日(月)～15日(火)		
			お泊まり保育18日(金)～19日(土)	らいおん組	
	9月	ようこそ、おじいちゃんおばあちゃんの会	9日(土)		
	10月	運動会7日(土)	内科検診	歯科検診	親子遠足
					おまつりごっこ21日(土)
	11月	参観日	交通安全教室(市民部)	合同避難訓練	
		末の土曜日	0～2才児のはっぴょう会		
	12月	もちつき	3～5才児のはっぴょう会16日(土)	おたのしみ会(一日体験入園会)	
			聴力検査		
	1月	正月休み	12月30日(土)～1月4日(木)	30日・4日は希望保育(弁当持参)	
	2月	節分	造形あそび(表現あそび・ごっこあそび)		
	3月	ひなまつり	らいおん組お別れ遠足	お別れ参観日10日(土)	(後援会総会)
			修了式27日(火)	3/28(水)～3/31日(土)	希望保育 新年度準備
	4月	2日(月)	入所式		

*毎月の行事	誕生会	避難訓練	安全点検の日(21日)	身体測定
	検便(0-157)	給食関係者・乳児担当者―毎月		他の職員一年4回(4・7・10・1月)

◎早出職員(一番早出)の仕事について

職員室・ぱんだ組の窓を開ける。前の駐車場・前の道路・園庭・一階廊下の掃き掃除
登所する子どもと保護者の対応(ぱんだ組・園庭)
保護者にはきちんと礼をして笑顔で朝の挨拶をすること。
子どもには、子どもの目線において笑顔で挨拶すること。朝一番スキンシップ運動
主任・副主任とフリーは、居残り保育士のクラスに入り保育する。

◎二番早出職員について

一階二階保育室の窓を開ける。冬場は、ストーブをつける。
一番早出が出来なかった部分があれば掃き掃除をする。

◎朝会ノートの活用

連絡を徹底させるために早出職員・居残り職員が記入して朝礼で報告。
前日の連絡事項、当日の伝達事項、当日の行事、予定等
(居残り職員や休暇で休んだ者は、ノートを見て状況を把握しておく事。)

◎伝言ノートの活用

各クラス担任より保護者への連絡事項を居残り職員に伝言すること。
子どもの様子、降所状況等、連絡ミスや連絡行き違いのないように。

◎保護者子どもの受入について

朝の挨拶は、きちんと姿勢を正してお辞儀をすること
爽やかな挨拶と明るい笑顔で保護者子どもを迎えること。朝一番スキンシップ運動
一階のクラスは、廊下まで出て子どもを受け入れる事。二階のクラスは、教室入口まで迎えること。
保護者との話は、重要な事。但し、簡潔にすること。きちんと敬語を使うこと。標準語で話そう。
保護者の中に友達・知合いがいても、きちんとした対応をすること。

◎与薬について

与薬依頼書を確認して、飲ます場合は必ず複数の職員にて確認をすること。座薬は、やむを得ない状況のみとし、保護者の許可を得ること。

◎言葉遣いについて

名前の呼び捨て、汚い言葉については、その都度その場できちんと注意すること。
差別的な言葉に対しては、きちんと対応すること。

◎午睡について

0才～3才児 年間午睡

4才児 10月より午睡を少なくし、12月末には完全廃止。
製作・リズム等創作活動に当てる。

5才児 7・8月のみ午睡

小さい子どもにとって休息は必要です。でも、お昼寝の嫌いな子どもも多い。
お昼寝が苦痛になって、その結果、登所拒否にならないように配慮する必要がある。

◎お帰りについて

制服・帽子・かばん等きちんとした服装で帰らせること。 服装のチェック

◎人権保育について

あらゆる差別や不合理を許さない子どもを育てる保育をめざす。
平和学習（8/6）を企画して実践する。

◎手作りおやつを週3回以上を目標とする。

3才以上児を対象に、年4回程、保健衛生・給食栄養指導を計画すること。
年間計画を立てて実践する。

食事の挨拶『みほとけさま ありがとうございます おとうさん おかあさん
きゅうしょくのせんせい ありがとうございます いただきます』

◎出張報告について

報告書を作成し回覧すること。 全体職員会議で報告すること。

◎子どもの休みについて

3日連続して保育所を休んだ時には、電話連絡を入れる。
一週間以上になれば、家庭を訪問することを考える。

◎子どものケガについて

小さな擦り傷等についても、お帰りの時に保護者に報告することを忘れない事。
必ず所長・主任に報告し、朝会で全体に報告すること。
保育上のケガ等については、夜、家庭に電話連絡して様子を確認すること。

◎日本スポーツ振興センターへ報告するケガは、事故報告書を記入して全職員に回覧すること。

治療費について すべて公的医療制度（乳幼児等医療費制度）を利用すること。
治療費は、病院で一旦立替えて支払い、保護者に負担してもらう。
領収書のコピーを取っておく。
治療費が金額的にスポーツ振興センターに掛かるようなら申請する。

◎保育指導者会議（主任 長田泰子・副主任 三田直美・館原佐智子・植田由佳・有岡尚美）

保育内容・乳幼児の処遇について、定期的に検討する。

◎職員定例会議（所長 主任 副主任 各年齢リーダー）

事務連絡、打ち合わせのための各年齢代表者職員会議を午睡時又は夕方に行う。
その他、必要に応じて、日常生活の細かい乳幼児の処遇や緊急な対応を協議する。

◎保育内容検討会（全員参加）保育内容・乳幼児の処遇について、各年齢にわたり徹底を図る。

月に1～2回、夕方5時より全体職員会議を行う。 居残り職員以外全員参加とする。

◎連絡帳の記載について

一週間に1回以上のペースで書くこと。（4・5才児）

一週間に2回以上のペースで書くこと。（3才児）

一週間に2～3回以上のペースで書くこと。（2才児）

月末には、ある程度まとめた記載をすること。

保護者からの相談等については、必ず、返事を書くか直接連絡を取ること。

◎児童票の記載について

大切な個人の記録であることに注意して記入すること。個人情報保護法案により児童票を
保護者に公開する可能性もある。 指導経過記録の記載月の翌月10日までに提出の事。

◎連絡・報告の徹底について

指定休日や有給休暇の消化のため職員の休みが多くなる。職員間の連絡・報告が不徹底にならないように出来るだけ文書による伝達報告をすること。

(クラス内) 休みの職員→代替の職員 代替の職員→休みの職員
クラスの状況、個人の状況、気になる子どもの様子を詳しく報告しておく事。

必要な事は メモを取ること。 即対応。 即処理。

◎園外保育について

昨今の交通事情をはじめ、誘拐・いたずら等の子どもを巻き込む犯罪が多発している中で、子どもを守る立場にある保育所として園外保育の危険性を十分認識していなければならない。通常の保育の中で今までのように園外に出る場合は、お寺・畑までとする。それ以外の場所の園外保育については、園外保育計画書を提出し、十分な職員配置ができる状況で行うものとする。

◎休憩時間について

休憩は、午睡時（1時～3時）に交替で職員室で取る。保育の責任分担をはっきりとする。保育室では、給食以外の飲食はしない。休憩時間中の外出の場合は、必ず所長、主任に届け出ること。（銀行や役所等への単純な用件に限る。）

◎土曜日の勤務について

土曜日の平常勤務を午後1時30分までとする。
保育業務に支障がない場合は、職員交替で土曜日の午後1時30分以降の保育をする。
午後1時30分～5時（超過勤務3時間30分）

いろは保育所 すこやか子育て支援センター

◎子育てサークル『トトロひろば』 園庭開放事業

まだ保育所・幼稚園に入所就園していない乳幼児を対象として子育てサークルを開催する。園庭開放事業を月2回程度（基本的に第2・第4水曜日）実施する。給食試食会 保育所行事の開放地元を重点に考え、口コミで幅広く呼びかける。プレスシードにも掲載する。通常の保育に影響しないように考慮する。

◎一時保育（月利用日数5日以内） 午前7時～午後6時

まだ保育所・幼稚園に入所就園していない乳幼児が保育を必要とする時、保護者との直接契約によって受け入れる。（年齢は、3月31日の年齢で区分） 緊急の場合に限る。

保育料 0～2才児 1日2,200円
3才以上児 1日1,700円（午後6時以降の延長保育は、+300円）

登録制（必ず、乳幼児の面接を行い、子どもの状態を把握する。）

・半日保育の場合（昼食必要の場合－8割、昼食不要の場合－6割）

◎学童保育 らいおん組卒園児を対象として、小学校入学式の日まで保護者の希望によって受け入れる。

利用料 1日 1,000円（給食費を含む 午後6時以降の延長保育は、+300円）
給食業務をしていない日は、弁当持参とする。

◎育児相談事業（電話相談）

*職員休暇について

一週間の法定労働時間を40時間にするために、3か月単位の変形労働時間制を採用する。別に定める勤務計画表と年間カレンダーのとおりとする。この指定休日については、各職員休暇日が重ならないように配慮すること。行事がある日はとらないようにすること。

お盆休み 8月14日(月)～15日(火)

正月休み 12月30日(土)～1月4日(木)

※盆休みや正月休みを設定することは、制度的に認められていない。

(8/14 8/15 12/30 1/4) 保護者の理解を得る努力を！

希望があれば保育をする。 弁当・水筒持参 保育士2人で対応。 振替休日で対応。

*土曜日に平常勤務する日 [午後5時まで] (40時間体制内) 4/22 (土) 家庭訪問・書類整理
 (40時間体制内) 7/15 (土) 夕涼み会
 (40時間体制内) 11/25 (土) 大掃除・整理整頓
 (40時間体制内) 3/10 (土) 整理整頓

*日曜日に勤務させる日 (超過勤務対応) 地区の団体主催の行事(学区民大会)に参加する時
 (超過勤務対応) 運動会の予備日

*指定休日(週40時間勤務体制対応のため) 4~6月中に 土曜日(5H) 一日 平日一日
 7~9月中に 土曜日(5H) 一日 平日一日
 10~12月中に 土曜日(5H) 一日 平日一日
 1~3月中に 土曜日(5H) 一日 平日一日 とする。

報告・連絡・相談の徹底を！！

◎近年、保育士不足で人材確保が難しい状況が続いています。退職する予定がある場合は、早めに相談してください。退職される時期は年度末等の霧の良い時期が望ましいが、その時でも前年の11月頃には申し出てください。産休・育休等の場合も早めに相談してください。
出来れば、保育の仕事の続けて欲しいと思います。

◎諸書類の作成に際して、パソコン入力を原則にしたいと思います。子どもの個人情報に記載する書類(児童票・経過記録等)以外の書類はパソコンで入力するように心がけて下さい。
 ・クラス便り・出張報告書・年間保育計画・保育日案・園外保育計画書・・・等

職員組織配置

○印は、リーダー

所長 松山俊明(運営全般総括 会計責任者)
 主任 長田泰子(保育計画 保育指導 出納職員 苦情受付担当 育児相談)
 副主任 三田直美(保育実習 保育指導 出納職員 保健衛生担当 育児相談)
 (保育実習 ボランティア担当 一時保育担当)

指導主事(専門リーダー) (育児相談) 舘原佐智子 植田由佳 有岡尚美

5歳児(らいおん組) ○舘原佐智子 田頭和枝
 4歳児(くま組) ○石崎由理 (補佐 有岡尚美)
 3歳児(りす組・きりん組) ○菅田真奈美 藤井祥子
 2歳児(ぱんだ組) ○佐藤友紀子 梅田愛里 川上綾 (中井百合 佐藤浩子)
 1歳児(うさぎ組) ○宮前幸子 石井美帆 元繁公美子 (作原陽子 後藤千恵)
 0歳児(ひよこ組) ○植田由佳 石田愛 山本亜紀子 (中川かおり 石川京子)

給食 ○舘原麻子 藤井京子 (小畑麻美 昼田正江)
 フリー 児島恵子
 補助保育士(短時間) 古藤久美子
 子育て支援活動(トトロひろば) 前田綾